

# 説 明 書

## 1. 業務名

平成 30 年度訪日外国人旅行者周遊促進事業  
「FIT の周遊促進につながるモバイルツール提供」

## 2. 実施時期

契約締結の日～平成 31 年 3 月 8 日

## 3. 業務の目的

現在、国では訪日外国人旅行者数 2020 年 4000 万人、訪日外国人旅行消費額 2020 年 8 兆円等の新たな目標を掲げ、戦略的に取り組んでいるところであり、テーマ性・ストーリー性を持った魅力ある観光地域のネットワークを強化し、訪日外国人旅行者の滞在日数にあわせた広域観光周遊ルートの形成により、訪日外国人旅行者の周遊を促進し、もって地域の活性化を図ることとしている。

Visit San'in Tourist Pass (モバイルアプリ) に関するプロモーション (チラシ・ポスター、デジタルプロモーション等) を実施し、モバイルアプリ登録者数及び Pass 参画施設の利用者数を増やし、訪日外国人の山陰滞在中の周遊促進につなげる。

## 4. 事業の内容

(1) Visit San'in Tourist Pass (モバイルアプリ) に関する以下のようなプロモーションを実施し、モバイルアプリ登録者数及び Pass 参画施設の利用者数を増やす。

- ① 3ヶ国(香港、台湾、韓国)に対する SNS 発信、現地メディア広告等
- ② 山陰在住外国人(英語、韓国語、中国語(繁体字))などを活用した情報発信
- ③ 交通機関や販売所、宿泊施設、観光施設等と連携したプロモーション
- ④ 地域活性化の取り組みと連動したプロモーション
- ⑤ 海外旅行会社と連携したプロモーション など

(2) プロモーションの結果をとりまとめて分析した結果を報告する。

## 5. 目標と成果指標

当事業について、下記の項目を含む適切な目標を設定し、事業の効果・実績の把握・分析を行い、後記の事業実施報告書により取りまとめること。また、調査結果報告会で報告する旨、当機構から要請があった場合に報告すること。

- (1) アプリ登録数
- (2) 施設利用延べ人数

## 6. 報告書の提出等

- (1) 提出物 事業実施完了報告書 (A4 判) 5 部
- (2) 提出場所 一般社団法人山陰インバウンド機構
- (3) 提出期限 平成 31 年 3 月 8 日 (金)

なお、作成に当たっては、以下について留意のこと。

- ① 事前に監督職員の承認を受けること。
- ② 事業実施状況等を分かり易く編集すること。

## 7. その他

- (1) 一般社団法人山陰インバウンド機構と十分協議しながら事業を進めること。
- (2) 事業の実施に当たっては、「縁の道～山陰～」のロゴマークを使用するなど、趣旨に沿って行うよう配慮すること。
- (3) 可能な限り日本政府観光局(JNTO)が運営する Web サイト(<http://www.jnto.go.jp/>)や山陰インバウンド機構が運営する Web サイト(<https://www.sanin-tourism.com/>)へのリンク設定、URL・QRコードの掲載などによって、インターネットでの検索やアクセスが可能な環境を整備し、各 Web サイトへの誘導に配慮すること。